

将来に備える適材適所の 資産形成セミナー

わかりやすく解説していただきました。



1月28日に社会福祉総合センターの大会議室で、連合奈良南和地域協議会主催、橿原市労働福祉協議会共催で、学習会『資産運用セミナー』を開催し、33名が参加しました。

学習会は、組合員の皆さんに『将来に備える適材適所の資産』と題して資産形成のための商品について、連合南和地協の幹事で近畿労働金庫桜井支店の赤田博幸さんからわかりやすく解説していただきました。



講演では、赤田さんから「無理なく」「早い時期から」「コツコツ」と積立することが、確実に資産形成するためのポイントである。また、インフレ・少子高齢化・低金利のこの時代に預金だけで十分なのかについてや、資産を『育てる』iDeCo・NISAを利用して効率的に将来に備えるための選択肢について必要となる金額を把握し、逆算して短期的に積立可能か長期の積立が必要なのかを考え商品を選ぶことが、効率的な資産形成に繋がると話がありました。

講演の後、参加者からは「仕事についてiDeCoを始めたが何も意識せず20年経って貯まった金額を見て驚いた。今、改めて意識し投資を考えることは、世の中の動きや経済に敏感になる。良い勉強になる。」など、参加者から資産形成について日頃気になっていることや、疑問に思っていることがたくさん出されました。

【参加者からの質疑応答を抜粋】

- Q. NISAなどで買付した商品の値動きは常にチェックした方が良いのでしょうか？
- A. 良い意味でほったらかしにしても大丈夫です。毎日の確認で一喜一憂せず、中長期を見据えていれば大丈夫だと思います。
- Q. 株式投資をしようか迷っています。
- A. 分散投資ができる投資信託の株式投資から始めてみてはどうか
- Q. 今後国債等の安全資産の金利も上がって金利のある世界になってきた時に、NISAで株式を購入してリスクを取る必要があるのか？
- A. 投資信託では株式の他にも債券への投資もできます。ご自身のリスク許容度に応じてポートフォリオを組んではどうか

